

化学コミュニケーション賞・審査員特別賞

暦年データ

2023 年度

化学コミュニケーション賞 2023 (個人)

「Three Twentysix - 化学を世界に説明する」

Andrew Robertson、Jirapathiran Hiranpakorn、Maria Sucianto (九州大学)

化学コミュニケーション賞 2023 (個人)

「幅広い層に魅力的な最先端分子科学の普及」

佐藤宗太 (東京大学)

化学コミュニケーション賞 2023 (個人)

「化学系バーチャルシンポジウムの開拓と実践」

山口潤一郎 (早稲田大学)、生長幸之助 (産業技術総合研究所)、
宮田潔志 (九州大学)

化学コミュニケーション賞 2023 審査員特別賞 (団体)

「孤育て から、みんなで育てる“Co SODATE” へ！参加型企画運営による親子の豊かな場・時間づくり」

WAKUWAKU のタネ (わくわくのたね)

化学コミュニケーション賞 2023 審査員特別賞 (個人)

「最先端科学技術を小中高校生に伝える活動」

鬼村謙二郎 (山口大学)

2022 年度

化学コミュニケーション賞 2022 (団体)

「化学を広げるカプセルトイ「分子博物館」の企画制作」

ARchemisT (アルケミスト)

化学コミュニケーション賞 2022 (個人)

「地域から世界への持続可能な国際化学交流」

中村有里 (岡山大学)

化学コミュニケーション賞 2022 (団体)

「全国の自治体との連携による科学教育支援活動」

ライオン株式会社

化学コミュニケーション賞 2022 審査員特別賞 (団体)

「中高生による SNS を用いた化学の普及活動」

全国科学部連合

化学コミュニケーション賞 2022 審査員特別賞 (団体)

「電顕映像を通して伝える「目で見る化学」」
東京大学「革新分子技術」総括寄付講座

2021 年度

化学コミュニケーション賞 2021（個人）
「動画配信による大学有機化学教育の普及」
諸藤達也（学習院大学理学部）

化学コミュニケーション賞 2021（個人）
「家庭でできる科学実験の普及活動」
尾嶋好美（筑波大学教育推進部社会連携課 GFEST 事務局）

化学コミュニケーション賞 2021 審査員特別賞（個人）
「個別実験で共に楽しみ科学の芽を育む地域活動」
佐藤美子（四天王寺大学教育学部）

化学コミュニケーション賞 2021 審査員特別賞（個人）
「正確な情報に基づく実験教室とその展開」
久保利加子（おもしろ！ふしぎ？実験隊）

2020 年度

化学コミュニケーション賞 2020（個人）
「からくるりん周期表の開発と普及活動」
佐藤康子（野老実験クラブ）、久松洋二（愛媛県総合科学博物館）、
中村恵子（野老実験クラブ）

化学コミュニケーション賞 2020（個人）
「家庭での再現を意識した化学教育の普及啓発」
井上千加子（サイエンス・サポート函館 科学楽しみ隊）

化学コミュニケーション賞 2020（団体）
「こども理科実験教室による理科支援事業」
京都技術士会理科支援チーム

化学コミュニケーション賞 2020 審査員特別賞（個人）
「ねむくならない化学実験による化学啓発活動」
鈴木秋弘（長岡工業高等専門学校）

化学コミュニケーション賞 2020 審査員特別賞（団体）
「高校から地域社会に化学の輪を広げる活動」
岡山県立玉島高等学校科学部連携サイエンスチーム “たまっころぼ”

2019 年度

化学コミュニケーション賞 2019（団体）

「元素および元素周期表の普及における貢献」
元素周期表同好会

化学コミュニケーション賞 2019 (団体)
「身近な材料で化学を体感する」
トクヤマ化楽くらぶ

化学コミュニケーション賞 2019 (個人)
「元素、原子、電子の児童、生徒への啓発活動」
坂根弦太 (岡山理科大学)

化学コミュニケーション賞 2019 審査員特別賞 (団体)
「学生による化学コミュニケーションへの貢献」
東京大学サイエンスコミュニケーションサークル CAST

2018 年度

化学コミュニケーション賞 (個人)
「世界へ繋がる化学教育と地域活性化への展開」
谷藤 尚貴 (米子工業高等専門学校)

化学コミュニケーション賞 審査員特別賞 (個人)
「幅広い世代を対象とする化学実験講座の実践」
田村 健治 (東京都立産業技術高等専門学校)

化学コミュニケーション賞 審査員特別賞 (個人)
「化学の好きな子どもを増やす社会貢献活動」
福田 俊彦 (愛知県立惟信高等学校)

2017 年度

化学コミュニケーション賞 (団体)
「出前理科教室で化学好き児童を増やそう」
蔵前理科教室ふしぎ不思議 (くらりか)

化学コミュニケーション賞 (個人)
「超拡大接写写真を用いた化学の啓発活動」
田中 陵二 ((公財) 相模中央化学研究所)

化学コミュニケーション賞 (個人)
「子どもから大人まで化学変化を実感できる実験教室」
藤田 賢一 ((国研) 産業技術総合研究所)

化学コミュニケーション賞 審査員特別賞 (団体)

「中高生を対象とする機器分析の実習による分析化学の啓発活動」
JAIMA サマーサイエンススクール実行委員会

2016 年度

化学コミュニケーション賞（団体）
「触媒反応を使う樹脂成形の家族向け体験実験」
C5 ケミカル新技術研究会

化学コミュニケーション賞（団体）
「子供たちに化学の楽しさを伝える理科実験活動」
一般社団法人 ディレクトフォース 理科実験グループ

化学コミュニケーション賞（団体）
「塩ビデザインコンテスト」
塩ビ工業・環境協会

化学コミュニケーション賞 審査員特別賞（個人）
「何でどうして体験型化学マジックの展開」
小島 昭氏（群馬工業高等専門学校）

2015 年度

化学コミュニケーション賞（個人）
「舎密開宗の再現実験を通じた津山洋学の普及・啓蒙活動」
廣木 一 亮（津山工業高等専門学校）

化学コミュニケーション賞（団体）
「触媒技術の一般向け実験展示活動」
一般社団法人 触媒学会

化学コミュニケーション賞（団体）
「科学館と企業を繋ぐ市民による化学普及活動」
千葉市科学館 ボランティア化学コミュニケーション活動グループ

化学コミュニケーション賞 審査員特別賞（個人）
「小学校理科教育の支援活動」
市橋 宏（天津市立日吉台小学校）

2014 年度

化学コミュニケーション賞（団体）
「伝統工芸を介した化学技術の魅力発信」

伝統の継承と化学のおもしろさ 開発チーム

化学コミュニケーション賞(個人)

「宝石を用いた魅力ある化学実験教材の開発および実践」

河合孝恵(富山工業高等専門学校 物質化学工学科)

化学コミュニケーション賞(個人)

「幼児向け化学実験教材の開発と展開」

宮本一弘(開成中学校・高等学校)

化学コミュニケーション賞 審査員特別賞(個人)

「出前実験による長年の化学コミュニケーション活動への貢献」

菅原 晃(鶴岡工業高等専門学校)

2013 年度

化学コミュニケーション賞(個人)

「化学サイト「生活環境化学の部屋」と科学イベントの運営」

本間 善夫(新潟県立大学 国際地域学部)

化学コミュニケーション賞(団体)

「身近な日用品を通しての「化学」教育支援活動」

ライオン株式会社 研究開発本部 企画管理部

化学コミュニケーション賞(個人)

「子どもから大人まで化学を楽しむ仕組み作り」

栗山 恭直(山形大学 理学部 物質生命化学科)

化学コミュニケーション賞 審査員特別賞(個人)

「子どもから大人まで化学を楽しむ仕組み作り」

長尾 明美(サレジオ工業高等専門学校)

2012 年度

化学コミュニケーション賞(個人)

「放射化学を通じた化学生涯教育の実践」

井上 浩義(慶應義塾大学 医学部)

化学コミュニケーション賞(個人)

「新聞連載とサイエンスショーを通じての化学コミュニケーションの実践」

栗岡 誠司(神戸常盤大学 保健科学部)

化学コミュニケーション賞（団体）
「化学情報伝達・啓発のためのウェブシステムの構築」
化学ポータルサイト Chem-Station

化学コミュニケーション賞 審査員特別賞（団体）
「教員のチームワークを活かした化学情報の発信」
学校法人重里学園 日本分析化学専門学校

化学コミュニケーション賞 審査員特別賞（個人）
「紙芝居と実験ショーの開発・公演活動 —子供への化学コミュニケーション—」
吉祥瑞枝, 守恭助, 山内閑子（サイエンススタジオ・マリー）

2011 年度

化学コミュニケーション賞（個人）
「ウェブ・書籍などを通じた化学コミュニケーション活動」
佐藤 健太郎（東京大学 大学院理学系研究科 化学専攻）

化学コミュニケーション賞（団体）
「20年に及ぶ「少年少女化学教室」の実践」
株式会社クラレ

化学コミュニケーション賞 審査員特別賞（個人）
「化学の普及と大学授業とを両立させる出前化学実験」
戸谷 義明（愛知教育大学 理科教育講座 化学分野）

化学コミュニケーション賞 審査員特別賞（団体）
「分子模型教材による化学コミュニケーションの推進」
藤井 豊・浅原 雅浩・田中 幸枝（福井大学 医学部/教育地域科学部/医学部）